

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323

日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '16年10月16日号

市議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



## 京セラ美術館!?

市長が、左京区岡崎にある京都市美術館の名前を募集、応募、審査の結果、「京セラ」に決まったと発表しました。50億円、50年契約とのこと。「金を通れば文化が引っ込む!」。お金のモノを言わせて芸術文化の象徴に自分の名前付けようとする企業も企業ですが、目先の金欲しさに自治体と文化の魂まで売ってしまおうとする市長も市長だと言わなければなりません。

名前を付ける権利は、著作権等に準ずる市の財産ですから、50億円程度で売るには議会の賛成が要る、というのが井上議員の考えです。然るに市長は議会の議決は不必要だと言っています。かくなる上は、「議会の議決が必要」だと、議会が条例を改正する方法が考えられます。その為には、日本共産党以外の各党にもそう思ってもらわなければなりません。後半議会の焦点になりそうです。

なお、「京セラ」は、税金の専門家である富岡幸雄中央大学名誉教授の著書「税金を払わない巨大企業」で、その書名の通りの会社だと指摘されており、井上市議も、5月の市議会本会議でその紹介をし、市長も「財政危機」とばかり言っていないで、もっと大企業から税金を集めたらどうかと提案しています。

またこの会社は、毎年、自民党や民進党に献金しています(井上市議調査による)。

久世橋通り御前通り付近にある塔南高校が、唐橋地域にある現洛陽工高(写真)が伏見へ移転後、当地へ移転することになっていきます。6日の市議会委員会で、井上議員が、この問題について質問しました。質疑応答の一部要旨を紹介します。

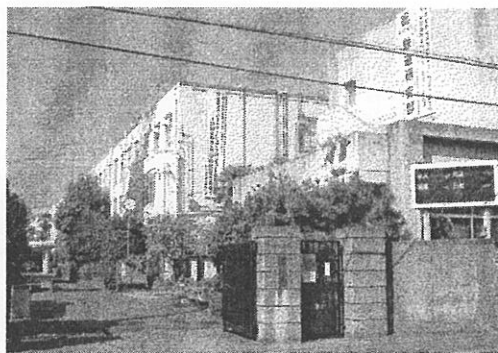
※ ※

●井上議員「狭い・耐震が必要、等が移転の理由なのに、教育委員会の方針は、なぜ「新しい高校の創設」なのか。まさか

洛陽に続き、塔南の名前も無くなる!?!  
基礎学力の保障を

塔南高校移転問題ならぬ「新高校創設」

名前まで変えるのか。  
○教育委員会「国の教育方針に合わせて新しい高校を創る。名前は白紙。



●白紙ということは変える可能性があるということだ。  
○関係者の声を聞く。  
●社会に出て戸惑わないように、高校でも労働法や社会保険のイロハの教育を。  
○それはしっかりやって

いく。  
●方針では、ボランティアとか地域への貢献、やる気、意欲等ばかりが強調されているが、基礎学力をしっかりと身に付けることが基本ではないか。  
○それはその通り。両方が大事。

## 仮移転は団地内で 戸数を減らして「賑わい施設」! 管理は「民間」の運営へ!?

〓 八条団地整備計画 〓

7日の委員会では、八条団地(写真)整備について質問しました。  
●井上議員「建て替え期間中、遠方への仮移転は大変だ、とのご要望が多い。団地内での仮移転は

どうか。  
○都市計画局「団地周辺の借家の調査中。  
●計画では、現在の戸数から戸も減らすとのこと。募集の際、近辺では倍率が高く、減らすべき



でない。  
○集約し、現在の敷地の一部に「賑わい施設」を誘導していく。  
●団地敷地面積が減る。民間活力導入と言われているが、詳細は?  
○建設だけでなく、管理運営もやって頂く予定。  
●その案では、現在、運営している住宅供給公社との関係等、問題が多い。



コリアフェスティバルの一環、朝鮮通信使行列を見学(10月2日、岡崎)。